

H28明るい町づくり推進事業補助金のご案内

明るい町づくり推進事業とは

寒さが際だつ冬の夜、静寂な空間を温かく彩るイルミネーションで「明るい町づくり」を進める事業です。

補助金のご案内

(明るい町づくり推進事業補助金)

屋外イルミネーションの装飾にかかる費用について、右記のとおり補助を行います。なお予算に限りがありますので、申し込みはお早めをお願いします。

●申し込み・問い合わせ先

企画情報課 TEL 72-3111(内線123)

- 対象者 町内在住で住宅に屋外イルミネーションを設置する方。
- 受付期間 11月1日(火)～22日(火) ※土・日・祝日を除く
- 対象経費 LED電球を使用した電飾器具の購入費用
※電気代は自己負担となります。
※電飾器具を取り付けるための資材、延長コードなどは対象になりません。
- 補助金額 1世帯あたり10,000円を上限とします。
※過去にこの補助金を受けたことがない世帯は、初年度のみ20,000円を上限に補助します。
- 条件など 12月1日(木)から概ね1ヶ月の間、連日18時から22時まで点灯してください。
- 申込方法 企画情報課、たいへいの里(大平支所)、唐原コミュニティセンター、西吉富コミュニティセンターに置いてある『補助金交付申請書』に必要事項を記入の上、企画情報課に提出してください。

An Exciting Exchange between Thailand and Japan

From the first until the eighth of October, 23 students and 4 staff from Bangkok's Chulalongkorn University Demonstration Elementary School came to Japan. Once again I was lucky enough to take part in this cultural exchange experience.

There was one part of the week that I really must mention. On Wednesday, after playing catch with dolphins at Umi Tamago, visiting the steaming hot springs of Beppu's 'Umi Hell' and feasting on delicious pizzas from the newly opened "Pizzeria Fiero", we returned to the Keichiku Furei House. During the week, two of the Thai students had their birthdays, so we surprised them by singing happy birthday and giving them each a gift.

After the song, the doors to the multi-purpose hall were opened, and the lights were turned on. Inside was an even bigger surprise: a wonderful Japanese summer festival! The atmosphere was overwhelmingly great. Thai students were met by their Japanese home stay buddies and members of the local community. Together they hammered mochi, tried their luck at the shooting gallery or even shaped balloons into funny shapes. It made me so happy to see both Thai and Japanese people having such great fun together. I'm sure everyone from Thailand went home with lots of lovely memories of Japan.

タイと日本の素敵な交流

10月1日から10月8日までバンコクのチュロンコーン大学附属小学校の23人の生徒と4人のスタッフの代表団が訪日しました。私はうれしいことにもう一度交流プログラムに参加させていただきました。

一週間の交流プログラムの中で本当に素晴らしかったことが一つあります。水曜日にうみたまごでイルカとキャッチボールをしたり、別府の湯気が立っている海地獄を訪問したり、このたびオープンした「ピッツェリア・フィエロ」でおいしいピッツアをごちそうしてもらってから、京築ふれあいの家に帰りました。その週は二人のタイの児童の誕生日があったので、サプライズとしてバースデーソングを歌って、プレゼントを渡しました。

歌の後には多目的ホールのドアが開いて、明かりがつかまりました。その中ではもっと大きなサプライズがありました。素晴らしい日本の夏祭りでした！雰囲気は圧倒的によかったです。タイの児童はホームステイのパティと地域の人々に出迎えられました。一緒にもちをついたり、射的で遊んだり、面白いバルーンアートも作業しました。代表団の皆さんはきっと日本の素敵な思い出をたくさん持って帰ったことでしょう。



一川柳

新都知事大きな波紋投げかけた
心ない尾鰭がついて来た波紋
障害を越えて輝くりオ五輪
メチャクチャに文句言われた人違い
老人会この日ばかりは青年団
台風サンマに響く温暖化
反抗期親の出方が試される
夢を追い磨いた技へ金銀銅
反抗期どうやら夫それらしい
失ったものは帰らずこぼれ萩
理由をつけヌーボー飲み会婆が行く

- 内尾 一実
- 白木すなえ
- 奥 昭仁
- 小出石美典
- 田中 辰生
- 中島 新一
- 林 嘉子
- 百留律規子
- 横川 洋子
- 桐村 佳苗
- 平崎 真人
- 佐々木 功
- 佳苗 蓮

一俳句

半丁の夫の夕餉や冷奴
流水のかたまるダム湖野分晴
秘仏拝み暑さ忘るや中尊寺
手で掬ふ水の匂ひや新豆腐
満月や水音高き堰の川
下駄音のひびく温泉の町十三夜
猪鍋の煮詰まつてくる別離かな
酌をするひよつとこ面や敬老日
いつときを敷に逃れて稲雀
縄の船べり叩く野分かな
兎ゆき子犬現はる秋の空
炉端屋の客の無口や終戦日
友誘ひたまの芝居や柿の秋
翳し見る薩摩切子や冷し酒
大声の卒寿の会話秋彼岸
土の香の一気に迫る夕立かな
古寺の粗き帯目こぼれ萩
手の平のパンほつこりと今朝の秋
表札の薄れし旧家蔦紅葉
救命の夫に叙勲や菊日和
子と離れ気まま暮しや虫時雨
ふるさとの丸き卓袱台とろろ汁
指先の水こころ良き今朝の秋
出刃の錆び夫の形見や氷頭贈
波高く立てる島墓秋の風
落鮎や早瀬の飛沫浮子を含む
妻の椅子並べて縁の月見かな
遠花火筆の運びのゆるみけり
満月や河原の古き瀧石
梁高く構へし山家孟蘭盆会

- 尾形 忍
- 秋吉 晴子
- 秋吉美津恵
- 荒巻 勝郎
- 井ノ口陸子
- 岩花 太美
- 白木すなえ
- 内尾 一實
- 大石 敏子
- 大木本法通
- 尾形 忍
- 小川 恵子
- 小野 澄子
- 木下テル子
- 桐村 佳苗
- 熊谷 文子
- 熊地タマリ
- 末久 正子
- 田長丸桂子
- 筒井 徳子
- 内藤 節子
- 中野美智子
- 中山 隆雄
- 中山恵美子
- 信安千代子
- 飯田勢津子
- 飯田 哲雄
- 藤本 正吾
- 宮野 和子
- 安枝 俊子
- 山本美弥子

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

■期 間 11月14日(月)～20日(日)7日間
■受付時間 11月14日(月)～18日(金) 8:30～19:00
11月19日(土)、20日(日) 10:00～17:00

相談専用ダイヤル 0570-070-810(全国共通)
夫やパートナーからの暴力、職場でのセクハラ、ストーカーなど、女性に関する人権問題のご相談を受け付けます。法務局職員と人権擁護委員が、無料で相談に応じます。秘密は厳守されますので、どんな些細なことでも、ひとりで悩まずお気軽にご相談ください。

※「女性の人権ホットライン」では、強化週間以外でも女性の人権に関する電話相談を、平日の月曜日から金曜日の8時30分から17時15分まで(それ以外は留守番電話対応)受け付けています。
●問い合わせ先 福岡法務局行橋支局 総務係(担当:淋) TEL 0930-22-0476

ふくおか子育てマイスター認定研修会

地域の子育てを応援したい高齢者の方(60歳以上)を対象に、子育て支援に関する研修会を開催します。

■日 時 12月2日(金)、6日(火)、7日(水)
12日(月)、15日(木)、20日(火)
22日(木)(全7日)
10:00～16:00
■場 所 コムシティ(北九州市八幡西区黒崎)
■参加費 無料
●問い合わせ先 福岡県70歳現役応援センター内
「ふくおか子育てマイスター」コーナー
TEL 092-481-1312 http://fscr.or.jp/meister

